

第 17 回奈良市次世代育成支援対策地域協議会会議録			
開催日時	平成 27 年 2 月 17 日（火）午前 10 時から正午まで		
開催場所	奈良市役所北棟 6 階第 21 会議室		
出席者	委員	梅本委員、岡田委員、北島委員、佐久間座長、竹村委員、辻中委員、筒江副座長、藤本委員、法貴委員、松本委員、【計 10 人出席】（亀本委員、矢追委員は、欠席）	
	事務局	寺田子ども未来部長、石原子ども未来部理事、上村子ども未来部参事、乾子ども未来部参事、中川子ども政策課長、島岡子ども政策課長補佐、井ノ上子ども政策課長補佐、岡田企画調整係長、石田、後期計画掲載事業担当課より各 1 名	
開催形態	公開（傍聴人 0 人）	担当課	子ども未来部子ども政策課
議題	1 奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）の進捗状況について 2 その他		
決定事項	①当協議会の審議内容につき、奈良市子ども・子育て会議に報告する ②議事録については市ホームページにて公開する		
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
<p>1 奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）の進捗状況について</p> <p>○後期計画掲載事業のうち特定 12 事業の進捗状況につき、次の資料を基に事務局（各担当課）からそれぞれ説明した。</p> <p>【資料】奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）進捗状況表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座長から、資料全体を通しての意見として、単なる量的な数値だけではなく、アウトカムとしての指標・数値を明記すべきであるとの指摘がなされた。</li> <li>・松本委員から、地域子育て支援事業につき、認定こども園に関するデータを把握し、明記すべきであるとの意見があった。</li> <li>・辻中委員から、休日保育事業について設置箇所数が少ないのではないかと指摘がなされた。これに対し事務局より、私立の認可保育所などにもお願いして拡充を図ってきたいと返答した。また、ファミリー・サポート・センター事業につき、年配の方などにも広く募集をかけるべきだとの意見があった。</li> <li>・藤本委員から、通常保育事業につき、保育士が不足している現状を踏まえ、新園を建設するよりも今ある園をうまく活用してほしいとの要望があった。</li> <li>・梅本委員から、通常保育事業につき、待機児童に関する具体的な内容が分かりにくいとの意見があった。また、ファミリー・サポート・センター事業につき、トラブル等がないのかとの質問があった。これについては、事務局より、大きなトラブルはないと認識していると返答した。</li> </ul> <p>○個別事項について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1-1 「仕事と子育ての両立支援の実施」につき、法貴委員から、①分煙している喫茶店等の店舗において、喫煙コーナーに子どもを入れないように取り組みを進めてほし</li> </ul>			

い、②仕事と生活の調和事業について、企業に対して子育てに関する講演を行うなどしてほしい、③人権教育推進について、子どもたちに身につく方法を検討してほしい、との要望があった。

・ 1-3 「様々な状況にある子どもや家庭への支援の充実」につき、法貴委員から、そもそも虐待の発生を未然に防ぐべく、親に対する教育プログラムの提供を検討してほしいとの要望があった。

・ 2-1 「豊かな心、未来をひらく力を育む保育・教育の創造」につき、松本委員から、幼児教育の充実の観点から、教育の中身を充実させカリキュラムを実践するための具体的な事業を立案してほしいとの要望があった。

・ 法貴委員からは、エイズ教育の重要性から、これをより充実させてほしいとの要望があった。

・ 4-1 「健康づくり、母子保健、医療施策の充実」について、特に「医療体制の充実、保健施設等の整備」の評価がどのようになされたのか、座長から事務局に質問があった。事務局からはこれについて、市民からの苦情などは特にないが、小児科専門医の確保が難しいことを起因とした、専門医の従事体制につき近隣各市や医師会との協議・調整が現在のところ進行中であると返答した。

#### ○総合的な意見

・ 岡田委員から、資料における目標値がどのような性質のものか疑問である点について指摘があった。

・ 藤本委員から、安全かつ安心に保育を行える体制作りの一つとして、公園の遊具に関する安全対策につき要望があった。

・ 北島委員から、社会全体で連携しながらバランスの良い地域社会を目指すべきであるとの意見があった。

・ 竹村委員からは、全体的に資料がまとまっているとの意見があった。

・ 副座長からはまとめとして、行政が取り組む事業が低調であるような場面はあるかもしれないが、広く市民にサービスが行き渡るよう、これからも取り組んでほしいとの意見があった。

## 2 その他

・ 行動計画の進捗状況をホームページで掲載することと、会議終了後、議事録を作成し、委員の確認後公開するとともに録音データを削除する旨を事務局から説明し、了承された。

・ 本協議会での意見は後日子ども・子育て会議で報告を行う旨を事務局から説明し、了承された。

・ 連絡事項として、平成27年3月1日に行われる「奈良市子どもと子育てにやさしいまちづくりフォーラム」の開催と参加の呼びかけを事務局から行った。

資 料

奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）進捗状況表